

岡山大学 ウーマン・テニュア・トラック制

2017年2月10日公開

【特長】

1. ウーマン・テニュア・トラック教員制により、優秀な女性若手研究者の確保・育成及び女性教員の増加を推進
2. 女性研究者支援モデル育成プログラムからテニュアトラック普及・定着事業への継続による制度の充実・発展

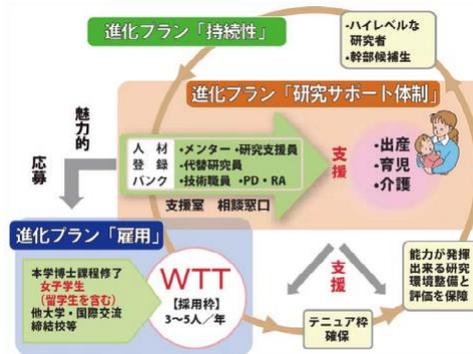
【取組内容】

1. ウーマン・テニュア・トラック

- 社会的重要度の高い研究課題、異分野融合研究、国際的に卓越した水準にある先端研究及び近い将来その水準に達することが期待される研究を重点的に推進・支援
- 研究を担う若手研究者の確保・育成のため、テニュアトラック制の導入を中期計画に掲げ、学内での普及・定着に向けた取組を推進

2. 循環型人材育成進化プラン

戦略的・体系的な改革を目指し、「意識改革への挑戦」、「サポート体制の充実」及び「組織改革の実質化」の3本の柱を有機的に連携、女性研究者の雇用率が低い理系に焦点をおいて、「循環型人材育成進化プラン」を実行。



● 進化プラン「持続性」

研究サポートグループに参加した大学院女子学生はウーマン・テニュア・トラック教員の候補生となり、かつテニュア教員に採用された女性研究者はメンター教員として次世代の女性研究者の人材育成に関与（次世代の女性研究者の循環型人材育成保証）。

● 進化プラン「研究サポート体制」

女性研究者のニーズに対応すべく、人材登録バンクを設置・活用、女性研究者ごとに研究サポートグループを構築。

● 進化プラン「雇用」

ウーマン・テニュア・トラック教員制による雇用（年3~5名採用予定。女性は出産・育児等特有の問題を有することから、柔軟な勤務体制）。

【体制等概要】

優秀な若手研究者の確保と育成及びダイバーシティ推進における女性教員の増加を目指した「ウーマン・テニュア・トラック(WTT)教員制」を平成21年度に構築。平成23年度以降、文部科学省度科学技術人材育成費補助金「テニュアトラック普及・定着事業」の採択を受け、さらなる制度の充実と発展に向けた取組を展開。

ウーマン・テニュア・トラック制 【公募・選考・採用】



<お問合せ>

機関名(担当): 国立大学法人 岡山大学
 (総務・企画部人事課ダイバーシティ担当)
 所在地: 岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
 電話/FAX: 086-251-7011/086-251-7033
 mail: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp